

令和5年6月定例会

一般質問一覧表

平戸市議会

◎第1日目（6月15日）

質問順位	議席番号	氏名
1	1	松口茂生
<p>1. 鄭成功生誕400周年記念事業及び分霊廟整備事業について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 令和5年度の事業内容と令和6年度の方針について(2) 分霊廟の新築と跡地の活用について(3) 啓発（PR）はどのように行っているのか(4) 記憶と記録に残す為の取り組みについて <p>2. 本市のまちづくりについて</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 観光客誘致に向けたまちづくりの現状と今後の展開策について(2) 郷土愛を育むまちづくりについて		

◎第1日目（6月15日）

質問順位	議席番号	氏名
2	8	針尾直美
<p>1. 道路の維持管理について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 枯葉の堆積と雑草の繁茂への対応について(2) 道路に張り出した樹木等の適切な管理について(3) 観光資源としての道路について <p>2. 老朽化する市営住宅と空き家対策について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 市営住宅の現状と課題について(2) 空き家の現状と課題について(3) 高齢化社会における市営住宅のあり方について <p>3. 定員適正化計画について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 適正化計画の進捗状況について(2) 過去3年間の採用と退職状況について(3) 時間外労働の現状について(4) 会計年度任用職員採用の推移について(5) 職員の福利厚生について		

◎第1日目（6月15日）

質問順位	議席番号	氏名
3	7	松尾実
<p>1. 本市の公共交通(ふれあいバス、フェリー大島)の現状と今後の課題について</p> <p>(1) 7時20分の宮の浦発並びに南部中学校の下校時(木曜日のノー部活日)における乗客定員オーバー時の解消に向けた取り組みについて</p> <p>(2) 大島在住者以外のフェリー大島(乗組員)の処遇改善について</p> <p>(3) 運航管理体制の徹底について</p> <p>(4) 船員の待遇改善策について</p> <p>(5) 交通船に関する調整事項等(定期検査等の日程調整等)適切な管理はされているのか。</p> <p>2. 消防行政について</p> <p>(1) 消防団の組織改編について 県内では、消防団の団員減少に伴い分団の組織改編を実施している市もあるが、団員の確保が厳しい本市においても何らかの対策が必要ではないか。</p> <p>(2) 消防団組織の今後について 消防団組織活動の充実に向けた取り組みについて (ハード面、ソフト面)</p>		

◎第1日目（6月15日）

質問順位	議席番号	氏名
4	10	大村謙吾
<p>1. 文化観光行政について</p> <p>(1) 志々伎地区「上段の野展望施設」に至る取付道路の改良について</p> <p>(2) 九州百名山に指定されている志々伎山周辺環境整備について</p> <p>(3) 世界遺産春日地区における棚田米と紙漉の里の水車の活用について</p> <p>(4) 第二次平戸市総合計画における今後の観光行政の推進に係る観光まちづくり及び広域的な連携と観光開発について</p> <p>(5) 豊かな自然環境と歴史的遺産の保存・継承及び文化芸術活動の推進について</p> <p>2. 企業の育成支援を中心とした経営基盤の強化及び人財育成について</p> <p>3. 財政計画における自主財源確保とふるさと納税について</p>		

◎第2日目（6月16日）

質問順位	議席番号	氏名
1	2	吉住 龍三
<p>1. 職員の資質向上について～総合計画の策定プロセスを事例に～</p> <p>(1) 地方自治法を始めとする行政法等による「法律による行政」が行政運営の基本だと考えるが、平戸市の行政運営の考え方は。</p> <p>(2) 「法律による行政」が誠実に行われていないと思う事例が散見される。現状をどう考えているか。</p> <p>(3) 平戸市総合計画策定条例第4条で規定されている「変更」とはどのような変更か。</p> <p>(4) 「軽微な変更」とは、具体的にどのような変更をさすのか。</p> <p>(5) 「議会の議決」に変わる決定を委員会が行うことは可能か。</p> <p>(6) 人口ビジョンの策定は、どのようなプロセスで行われたのか。</p> <p>(7) 人口減少対策で自治体間の競争のような時代になっている。職員一人ひとりの政策形成能力が問われているが、管理職を含めた職員の育成方針は。</p> <p>(8) 職員の基本的な資質の向上のための研修等はどのように行われているか。</p>		

◎第2日目（6月16日）

質問順位	議席番号	氏名
2	9	山内 貴史
<p>1. 本市における危機管理について</p> <p>(1) 現代社会の自然環境の変化に伴う自然災害発生時における本市行政の防災対策と生活環境保全対策について</p> <p>(2) 未然災害防止対策と被災時における防災対策及び被災時の防災方式と地域住民と行政の関わり方について</p> <p>(3) 道路（付属設備）管理について</p>		

◎第2日目（6月16日）

質問順位	議席番号	氏名
3	16	井元宏三
<p>1. 市民行政について</p> <ul style="list-style-type: none">・マイナンバーカード利用について <p>2. 総務行政について</p> <ul style="list-style-type: none">・DX化の進捗について <p>3. 長寿介護行政について</p> <ul style="list-style-type: none">・いきいきお出かけ券利用について <p>4. 商工行政について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 平戸市のイベントについて(2) 電気代、燃油高騰対策支援について(3) 特定地域づくり事業協同組合制度について <p>5. 消防行政について</p> <ul style="list-style-type: none">・人員確保と施設、装備について		

◎第2日目（6月16日）

質問順位	議席番号	氏名
4	12	吉 福 弘 実
<p>1. ふるさと納税の寄付及び用途について</p> <p>2. 道路行政について</p> <p> (1) 西九州自動車道（平戸 I C）の竣工に伴う対策について</p> <p> (2) 田平バイパスの開通に伴う安全対策について</p> <p>3. 農業行政について</p> <p> ・新規就農者の現状と支援策について</p>		

◎第3日目（6月19日）

質問順位	議席番号	氏名
1	18	近藤 芳人
<p>1. 「古民家再生協会との連携協定」と「アルベルゴ・ディフーズタウン事業」から考察する起業のあり方</p> <p>「古民家再生協会との連携協定」と「アルベルゴ・ディフーズタウン事業」は、どちらも空き家等を活用して地域再生に向かわせるものであり、平戸市の社会問題解決のためにはとても有効な動きであると理解する。</p> <p>そこで、それぞれの実現のための隘路は何か、そしてその解決のためには何が求められるのか議論したい。</p> <p>さらに抽象化すると、「社会問題解決型起業のあり方はどうあるべきか」という汎用テーマに昇華できると思う。その意味での本市の仕掛けについて論じたい。</p> <p>(1) 古民家再生協会との連携協定について</p> <p>(2) アルベルゴ・ディフーズタウン認証事業について</p> <p>(3) 社会問題解決型起業を推進するために求められることについて</p>		